

2024年(令和6年)10月30日(水曜日)

富士ニュース

マスマス元肥でサツマイモ 高校会議所が地元企業と収穫



大型機械を使つての収穫(提供写真)

富士宮高校会議所は、農園部門を持つ地元企業のトウネツと連携して、オリジナル堆肥「マスマス元肥(げんぴ)」を使つて育てたサツマイモを収穫した。メンバーはトウネツの畑に集まり、従業員にサツマイモの掘り方を教えてもらつてほか、大型機械を使つた収穫作業を手伝つた。

今後、マスマス元肥で栽培したサツマイモを使つた特産品の創出を目指す。富士の菓子処藤太郎の協力を得てスイーツを作成し、デザインやネーミングを考案する。メンバーは「マスマス元肥を使つたSDGs実践により、持続可能な地域づくりにつながる活動をする」としている。